

# ～KALAプロジェクト 防潮森だより vol.9

2017. 5. 14



200m,600本植樹

第16回防潮森づくり始まります。

回を重ねても、毎回緊張感が走ります。

城北工高の先生と生徒さん、浜松学院大防災サークルのメンバーがゲート前で待っていてくれました。

又、宮田さん紹介の天竜川流域応援団のご家族も早くからお手伝いをして下さいました。

その後、地元篠原連合自治会の皆さまが続々と集まって参りました。

今日植樹する苗木は神奈川県、進和学園さんで育て寄付されたものです。麻袋は、竜洋の珈琲会社さんから寄付されたものです。

苗木の水浸け用ポリタンク、バケツそれぞれの団体さま用に分けられたものを、防潮堤下段へ運ぶことからみんなで始めました。



さあ、始まりです。司会進行は、浜松学院大学の**大野木先生**です。

～KALAプロジェクトの理念を城北工高生徒さんに合わせみんなで唱和から。

植樹説明はベテランの城北工高**飯尾先生**です。いつもお話しが面白く、笑いを誘っていました。



今日は天候も好く五月の空の下、絶好の植樹日和です。

ガールスカウト41団と22団の皆さま、今日そこにボーイスカウトの家族連れも加わって下さいました。



初めて参加の篠原自治会の皆さまです。一人で黙々と各麻袋に土を掛けている若者がいました。

「このままじゃ、明日舞ってるよ～」気が付いてくれて、ありがとうございます。

篠原連合自治会さんは5つの森をつくってくれています。

「篠原西の森」、「篠原東の森」、「駅前森」、「坪井の森」、「馬郡の森」です。



5月の太陽が射し、汗ばむ陽気です。

穴を掘り植樹をし、麻袋を掛け、土や石を乗せて完成です。

1団体18m×1mの森づくりは大人でも体力が要ります。

城北工高環境部の生徒さん達は午前中もボランティアがあり、その足で植樹にも来てくれました。

他の団体さんの麻袋運びも積極的にやって下さり本当にありがとう～。

城北工高の森は今回2区画で「城北工高の森NO8」になります。



浜松学院大学防災サークルの皆さまです。

早くから来て下さり、率先して案内役や準備作業を手伝って下さいました。

「共創の森NO5」今回多くの学生さんが参加され2区画をつくってくれました。

大学生は華やかな雰囲気ですね、皆さまありがとうございました。



ガールスカウト静岡41団さんと、22団さんの合同の森です。  
「KIZUNAの森NO2」 みんなで出来ましたね、お疲れさまでした。

白い野ばらが咲いています。  
防潮森、左右に出来ました！  
みんな、早く大きくなってね～。



クロージングセレモニーの時間です。  
「木を植えることは人づくり」と、篠原自治会の方の言葉です。  
良い言葉ですね！  
ガールスカウトさんやボーイスカウトさんの理念と同じです。



今日は小さな子供さんもがんばってくれました、ありがとうございました。

前回より地元のガールスカウトさんが入って下さったお陰で盛り上がりまして。

浜松学院大学生さんの次回も参加します、との言葉も良かったですね。  
防災サークルの皆さまは3月に東北へボランティアにも行かれました。



城北工業高校生、のハツラツとした言葉が爽やかでした。



又本日のお楽しみで、篠原連合自治会長さんに田島さん手づくりの景品が当たりました。



次にKALAプロジェクトの会計を担当して下さっている鈴木さんよりお知らせです、  
今日、静岡銀行篠原支店さんより寄付がありました、感謝です。有難うございました。  
又、KALAは市民の自主的な活動であること、皆さまのボランティアで運営されていること、  
これからも宜しくお願いしますと結びました。



これまでも又今日も、朝早くから準備をして下さっている方々に支えられ、この活動は継続出来ています。



最後に、地元篠原連合自治会長の太田さんの言葉で締めくられました。

「北に一面に広がる篠原地区です。」  
「ここに住む我々の為に今日こうして皆さまが集まって下さいました。  
皆さま今日は本当に有難うございました！」



私たちが片付けを終え、最後に走る車に、「お疲れ様、ありがとう～」と言っていました。  
ありがとうが連鎖する日、とうとうやって参りましたね。

